日時：R5年　１０月１６日（月）　１０：００～１０：４５
会場：真和ビル2F　健康デイサービス内　機能訓練室

参加者：

包括支援センター	北部いきいき支援センター	N　様
近隣店舗	M接骨院	F　様（ご都合により欠席）
近隣住民		S　様
利用者様		O　様
自社	真和リハビリデイサービス	藤原　広大
	真和健康デイサービス	鈴木　忠利

真和グループの活動についての報告

① 活動報告

【真和健康デイサービスの特徴】

・完全個浴対応の半日型デイサービスとなっています。
　ご利用者様の在宅生活･入浴のための身体機能を維持するため、ご自宅と同じ環境を作りやすい個浴対応（可動式手すり全室完備）にて入浴サービスを提供しています。
・歩行困難な方も専用車椅子で入浴出来る機械浴にて入浴対応可能です。
・在籍人数　要介護65人（機械浴１３人）　要支援２７人

個別機能訓練

・機能訓練指導員による可動域訓練や筋力トレーニングなどの指導
・希望者には鍼灸治療（450円）を行い痛みの緩和治療を行っています。
・自立支援に向けて個浴での入浴を行い、ご自宅での入浴に近い環境で行えるよう訓練を行っています。

散髪サービス

・令和３年より、外出困難なご利用者様のために訪問理容（散髪・染髪）を月１回実施しております。
・現状、大変好評頂いており、利用者様の３割の方が毎回ご利用いただいております。

【前回開催後　４月以降の変化について】

最大の変化としてはコロナの扱いの変更によるご利用者様、ご利用者様の家族の外出に対する心理的抵抗の低下が見られます。すでにご利用の方はもちろん居宅介護支援事業所様、地域の方からの直接利用に対するお問い合わせのお電話をいただく件数が昨年と比べても増加しております。

また弊社デイサービスが１１月から４年目に入ることもあり、初期より継続して利用いただいているご利用者様の中には、今まで体力的に２階デイサービスしか通う自信がなかったがリハビリにも挑戦してみようと１階リハビリデイサービスを見学、実際に利用していただいている方も少しずつ増えてまいりました。

今後も在宅生活維持に必要なサービスを真和デイサービス全体で提供できるよう努めて参ります。

②　デイサービス利用者様の変化

M．K．様　７１歳　男性

週３回のご利用　妻と二人暮らし

自宅での転倒後、腰椎圧迫骨折により手術を行いましたがその後、骨の変形が見つかり保存的治療のため車椅子での生活となりました。体力低下も著しく、改修も行われていない自宅での浴槽での入浴には現在の状態では転倒への不安が大きくデイサービスを利用されています。

M 様の初回利用時は玄関を這って移動され、腰の痛みも強く車への乗り込みも時間を要していましたが、現在では玄関までご自身の力で手すりを伝って移動出来るようになり、車への乗り込みもスタッフの支えなしで行っています。

入浴はまだ不安があるため機械浴で入浴して頂き、洗身・着替えに関してはご自分で出来ることは行って頂いています。長時間椅子に座っていることも困難で、入浴後はベッドで横になっていましたが、最近では仲の良いご利用者様が隣にいらっしゃると「もう少し座っていようかな」とお話を楽しまれています。

H．Y，様

週３回のご利用　８２歳　女性

肺炎で入院し日常生活動作困難のため介護保険申請を行い要介護認定されたので週二回デイサービスを利用しようとお試しを受けました。体力低下によりほとんど外出もせず家族以外の関わりがなかったH様はこんなところがあるとは知らなかったと気に入って頂き、週３回の利用に増やされました。

緑内障でほとんど目も見えず、両聴力低下で補聴器使用しています。入浴は一般浴ですが、視力低下のため跨ぎ動作・洗身動作などは介助する場面もございます。

自身の健康状態悪化によりコミュニケーションを取ることに最初は不安を抱いていましたが、回数を重ねるごとに顔なじみのご利用者様も増え、自分から積極的にお話されることが多くなりました。他の方が歩行器を使用しているのを見て詳しくお話を聞いたあとご自身でも福祉用具として借りられ近所の薬局へ買い物などに出かけることが出来ています。デイサービスに通うことで体力向上し、外出意欲も高まっていることをH様も強く感じられています。

Ｍ．Ｋ．様

週二回のご利用　８８歳　女性

1階のリハビリデイサービスを4年間利用していましたが、区分変更にて要介護状態となり、高齢の一人暮らしでもともと不安が強かったお風呂のあるデイサービスを選ばれました。

脊柱管狭窄症による下肢の痺れもあり、普段は杖で移動されていました。一般浴での入浴で洗身動作はほとんど自立しています。お話好きでコミュニケーション良好、お休みすることなくご利用されていましたが、今年3月に自宅玄関で転倒し、アキレス腱を断裂して2か月間入院していました。復帰後は、体力の衰えが著しく一人での歩行困難となっていました。入浴とリハビリでの外出を続け、歩行器から杖で移動することが出来ています。家族で食事などへの外出する機会も増え、楽しみのある生活を過ごされています。

③　真和グループの現在の取り組み

【真和リハビリデイサービス】
現在200名の利用者様にお越し頂いています。コロナも落ち着いてきたので、以前よりも声出しなどを増やし口腔ケアにも力を入れ始めました。
第5類移行後は感染症対策も緩和しています。数名コロナやインフルエンザの感染された方はいますが、クラスターになることはありませんでした。

スタッフでは産休に入る方が1名、新人スタッフ3枚を採用。介護福祉士の受験1名など、雇用やスキルアップにも力を入れています。
地域貢献ができたらと考えています

【オレンジカフェ】
現在会場での運営は休止中。運動メニューの配布で代替えを行っておりましたが、第5類に変更後（R5 年 6月以降）は代替えでの実施も中止しました。
再開予定の目途はたっておりません。

キャラバンメイトを受講し、今後は認知症サポーター養成講座も開催予定。利用者様家族や、スタッフ向けに行えたらと考えています。

【「真和だより」を季刊として発行】
秋号を10月に発行
利用者様、ケアマネージャー様に配布。
2023年春から発行していますが、好評です。

【法人としての地域貢献として】
NPO 法人「真和のこころ」を 2023 年 8 月設立
【農・食・繋】をテーマに活動

④　会議を経て、ご参加者様からのご意見

・北部いきいき支援センター　中島様

包括支援センターとしても、地域住民の皆さんのコミュニティを再生できるように今年度からお出かけマップの更新などによりコロナ以前の状態に少しでも戻っていけるように活動を行っております。

北部いきいきだより（年 4 回発行）など地域の方に対する情報提供は現在も行っています。

オレンジカフェなど協力出来ることは協力し、地域のコミュニティの再生が出来ればいいと思います。

デイサービスなど介護施設は一度出かけていただければ楽しいとわかるが、最初の一歩を踏み出してもらうことがケアマネージャーとしても難しいため、今後もその楽しいイメージが伝わるように施設様からの情報提供はありがたいです。

・地域住民代表　S 様

オレンジカフェなど地域住民が参加できるイベントの復活が待ち遠しい。

コロナ禍を受けて、近所の方とお話する機会が減ってしまったのでデイサービスなどがこうした場所を創ってくれると本当にありがたいです。

・健康デイサービスご利用者様　代表　O 様

１階と２階デイサービスどちらも利用させてもらっています。デイサービスに通うようになって、日常の痛みなど機能訓練指導員が細かく対応してくれているので助かります。今後も通えるように頑張ります。

デイサービスがお話を出来る場所として機能してくれていることが本当にありがたいです。

民生委員をやっていた経験があり、包括支援センターの方がこんな風に施設の人と情報共有していると知らなかったためいい経験になりました。